



平成31年3月29日

## 平成31年度北海道開発事業費

### (釧路開発建設部実施分)の概要について

平成31年度北海道開発事業費（釧路開発建設部実施分）について、別紙のとおりお知らせします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部			
担当部門	所属役職名	氏名	電話番号
			(市外0154)
全体	広報官	黒川 徳弘	24-7354 (直通)
治水関係	治水課長	石澤 肇	24-7250 (直通)
道路関係	道路計画課長	小林 孝士	24-7268 (直通)
港湾・空港・水産関係	築港課長	藤田 謙二	24-7326 (直通)
農業関係	農業開発課長	駒井 文広	24-7349 (直通)

平成 3 1 年度

北海道開発事業の概要  
(釧路開発建設部実施分)

平成 3 1 年 3 月

釧 路 開 発 建 設 部

別紙

平成31年度 釧路開発建設部事業費総括表

(事業費)

(単位：百万円)

事 項	予 算 額	備 考
治 水	1,160	
道 路	23,126	
港 湾 整 備	4,185	
空 港 整 備	774	
都市水環境整備	187	
農業農村整備	6,578	
水産基盤整備	5,660	
合 計	41,670	

注) 1. 農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない。

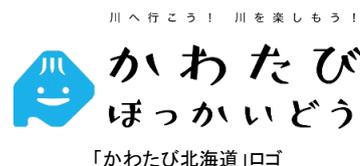
2. 四捨五入の関係で計と内訳が一致しない場合がある。

# 治水事業

## ○強靱で持続可能な国土の形成

国が管理する一級河川釧路川水系において、第8期北海道総合開発計画に掲げられた「世界の北海道」を実現するため、強靱で持続可能な国土の形成に資するインフラ整備、老朽化対策の推進を図るとともに、農林水産業や観光等を担う生産空間を支える治水事業等を実施します。平成31年度は、平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震等、最近の災害に鑑み実施された総点検結果を踏まえ、甚大な人命被害等が生じるおそれのある河川の掘削等の対策を「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づき実施するとともに、「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく減災対策を実施します。

また、北海道総合開発計画のもと、川の自然環境や景観、水辺の活動、サイクリング環境等、川に関する情報を効果的に発信するとともに、地域と連携して、魅力的な水辺空間の創出、水辺利活用を促進し、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する「かわたび北海道」プロジェクトを推進しています。



### 《弟子屈地区河道整備》



弟子屈地区河道整備状況

### 《標茶地区堤防天端保護》



堤防天端保護状況

事業の概要 河道掘削 一式

事業の概要 堤防天端保護 一式

### 治水事業の概要

事業別	地区別等	事業の概要
河川改修	釧路川	洪水による災害の発生防止、軽減を図ること及び、洪水等に対して氾濫を防止することを目的に、弟子屈・標茶地区において河道の掘削、樹木の伐採、堤防天端の保護対策などを行います。
河川維持修繕	釧路川	堤防除草や樋門・水門などの河川管理施設の維持管理を行います。
総合流域防災対策事業	—	火山噴火に対する危機管理などの検討を行います。

# 道路事業

第8期北海道総合開発計画（平成28年3月29日閣議決定）に基づき、「世界の北海道」を目指して、「食料供給基地としての持続的発展」、「『観光先進国』実現をリードする世界水準の観光地の形成」及び「強靱な国土づくりと安全・安心な社会基盤の形成」を推進するための社会資本整備等を重点事項として実施します。平成30年北海道胆振東部地震を始めとする北海道における大規模自然災害への備えに取り組むとともに、食料供給基地からの物流や観光地への物流・人流が重要であるため、物流・人流の効率化を図る高規格幹線道路ネットワーク等の構築を推進します。さらに、安全・安心な地域づくりのために、道路の防災対策、老朽化対策、交通安全対策や無電柱化等を推進します。

## 1 食料供給基地としての持続的発展及び

### 「観光先進国」実現をリードする世界水準の観光地の形成

#### ○広域分散型の地域構造を支える道路ネットワークの形成

北海道内外の人流や物流の拡大、地域・拠点間の連携を確保するため、高規格幹線道路等のネットワークの構築を推進します。

- ・北海道横断自動車道根室線（本別～釧路）
- ・国道38・44号 釧路外環状道路 L= 6.9km 【2019（H31）年3月9日開通済】
- ・国道44号 根室道路 L= 7.1km 【2019（H31）年度開通予定】
- ・国道44号 尾幌糸魚沢道路 L=24.7km 【2019（H31）年度新規事業化】
- ・釧路中標津道路 上別保道路 L= 6.6km 【2019（H31）年3月9日開通済】

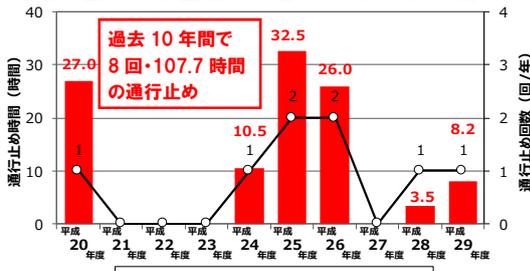
#### ＜根室道路の整備効果＞

#### ■高速ネットワークの形成

通行規制時の代替路を形成し、地吹雪に起因する交通障害の緩和や道路交通の確実性及び安全性の確保が期待される。

#### ■交通障害の緩和

【地吹雪による国道44号の通行規制状況】



資料：釧路開発建設部調べ

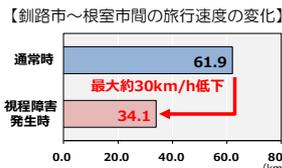
【平成26年3月21日の暴風雪による通行止め状況】



資料：釧路開発建設部調べ

#### ■救急搬送の安定性向上

【視程障害発生時の速度・所要時間の変化】



資料：気象庁データ、プローブデータ  
※平成28年12月～平成29年2月のデータから算定

【釧路市～根室市間の救急搬送状況】



資料：資料：市立釧路総合病院HP、市立根室病院HP、市立根室病院救急搬送データ



北海道横断自動車道根室線 本別～釧路



国道 44 号 根室道路

## ○「観光先進国」実現をリードする世界水準の観光地の形成

北海道の雄大な景観の中での移動そのものも楽しむ「ドライブ観光」や「サイクルツーリズム」を推進します。「釧路湿原・阿寒・摩周シーニックバイウェイ」では、地域と連携し、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを進めます。また、「世界水準」の観光地形成に向け、地域と道路管理者との協働で、地域の魅力ある道路景観の重点的保全を行う取組であるシーニックバイウェイ「秀逸な道」を推進します。



そらの森での植樹活動



秀逸な道の試行区間 L=19km

国道 243 号弟子屈町（屈斜路湖）

世界水準のサイクリング環境を構築してサイクルツーリズムを推進するため、モデルルートでの試行を通じ、サイクリストの受入環境の充実及び情報発信を行うとともに、安全で快適な自転車走行環境を創出します。



<試行 (H29-30) していたモデルルート>



<試行で検証した内容>

## 2 強靱な国土づくりと安全・安心な社会基盤の形成

### ○冬期交通の安全確保と暴風雪災害時におけるきめ細かな地域支援

安全で円滑な冬期道路交通の確保を図るため、気象状況や交通状況等を踏まえて、適切なタイミングで除排雪作業を実施します。また、関係機関で組織する道路防災連絡協議会で相互の連携強化を図るとともに、地方公共団体支援のため除雪機械の貸付やリエゾン<sup>注</sup>の派遣による災害関連情報の共有等の支援体制構築について継続的に実施します。

(注：重大な災害の発生または発生のおそれがある場合に情報収集等を目的として地方公共団体へ派遣する職員)

## ○道路施設の老朽化対策

安全・安心の確保のため、インフラ長寿命化計画（個別施設計画）に基づき、将来にわたって必要なインフラの機能を発揮し続けるための取組を推進します。

- ・国道38号ほか 橋梁補修

## ○道路の防災・減災対策

重要インフラの緊急点検結果等を踏まえ「国民経済・生活を支える重要インフラ等の機能維持」の観点から、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に集中的に取り組みます。また、吹雪や海岸侵食対策のため、既存の道路ネットワークを強化します。

- ・国道38号 橋梁耐震対策
- ・国道44号 根室防雪
- ・国道335号 標津防災 ほか

## ○交通安全対策の推進

事故データや地域の声、ビッグデータを活用した分析により、事故の危険性が高い区間等を抽出して重点的な対策を実施する事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）を推進します。

- ・（2019（H31）年度新規事業化）国道38号大楽毛3丁目交差点改良、国道38号星が浦5丁目交差点改良
- ・（継続事業）国道240号阿寒交通事故対策ほか4か所

## ○無電柱化の推進

震災時における緊急輸送道路の確保、安全で快適な歩行空間の確保、良好な都市景観の形成にむけたまちづくりを支援するため、地域住民や電線管理者等と連携し、無電柱化を推進します。

- ・国道44号 釧路末広町電線共同溝
- ・国道38号 釧路橋北地区電線共同溝

### 道路事業の概要

路線・地区名	主要事業
高規格幹線道路	
<b>E38</b> 北海道横断自動車道根室線	北海道横断自動車道（本別～釧路）
<b>E44</b> 国道44号	根室道路、尾幌糸魚沢道路
一般国道	
国道38号	釧路新道〔道路の改築〕
国道38号ほか	橋梁補修〔道路施設の老朽化対策〕
国道38号ほか	橋梁耐震対策〔道路の防災・減災対策〕
国道44号	根室防雪、雪裡橋架替〔道路の防災・減災対策〕
国道44号ほか	釧路末広町電線共同溝ほか1か所〔無電柱化の推進〕
国道240号ほか	阿寒交通事故対策ほか6か所〔交通安全対策の推進〕
国道335号	標津防災〔道路の防災・減災対策〕

## 港湾整備事業

東北海道は、酪農に適した冷涼な気候・広大な大地や寒流・暖流の混ざり合う好漁場を有する地域であり、全国の4割以上の生乳生産量、また、1割以上の漁業生産量を誇り、平成29年5月には根室港が農水産物輸出促進基盤整備事業に係わる連携水揚港湾の認定、平成31年3月には釧路港西港区において大型船舶による穀物の大量一括輸送を可能とする国際物流（バルク）ターミナルが供用するなど、我が国の食料供給基地として非常に重要な役割を果たしています。

このような特徴を有する東北海道と本州方面や海外との更なる物流効率化・交流円滑化を図るとともに、地場産業の拠点や生活基盤として地域の特性を活かした港湾整備を行い、農林水産業や食関連産業を支える物流ネットワークの維持・形成を図っていきます。

### 【釧路港】[西港地区]

港内静穏度向上と漂砂の抑制を目的とした新<sup>シンニン</sup>西防波堤の整備を進めるとともに、船舶の安全な利用を確保するため、泊地の浚<sup>シュンセツ</sup>渫を実施します。



釧路港西港地区新<sup>シンニン</sup>西防波堤整備状況

### 【十勝港】[本港地区]

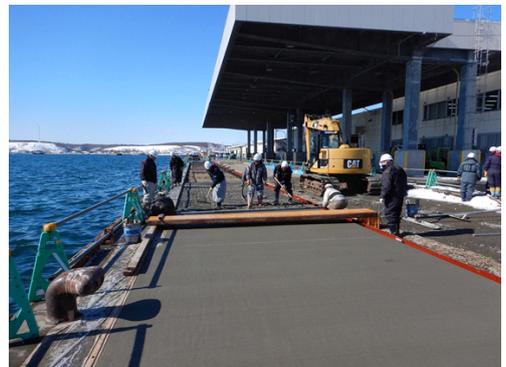
飼料原料を運搬する大型貨物船など、船舶の安全な利用を確保するため、航路等の浚<sup>シュンセツ</sup>渫を実施します。



十勝港本港地区航路浚<sup>シュンセツ</sup>渫状況

### 【根室港】[花咲地区]

新たな輸出成長分野として見込まれる農水産物の輸出増加に対応し、水産物の輸出競争力強化を図るため、屋根付き岸壁の整備を進めます。



根室港花咲地区屋根付き岸壁整備状況

キリタッフ  
**【霧多布港】**[本港地区]

利用船舶や施設の安全を確保するため、航路や用地護岸の整備を進めます。



霧多布港本港地区港湾施設用地護岸整備状況

港湾整備事業の概要

事業区分	港湾名	地区名	事業の概要
港湾改修事業	重要港湾 釧路港 (国際バシレク戦略港湾)	西港地区	<small>シンニシ</small> 新西防波堤・水深14m泊地・水深12m泊地
	重要港湾 十勝港	本港地区 外港地区	水深14m航路・水深13m航路 水深2m泊地
	重要港湾 根室港	花咲地区	水深5.5m岸壁改良・水深6m岸壁改良
	地方港湾 霧多布港	本港地区	港湾施設用地護岸・水深2.5m航路

## 空港整備事業

東北海道は、世界自然遺産の知床、阿寒摩周・釧路湿原の他多数のラムサール条約登録地など、自然に恵まれており、多数の国内・国外の観光客が訪れる中、釧路空港は広域的な観光周遊の玄関口として重要な役割を担っています。

国内・国外航空路線網の基幹空港である釧路空港において、「観光先進国」の実現に資するよう、航空機の安全運航に必要な基本施設等の老朽化対策事業を実施します。

### 【釧路空港】

航空機の安全かつ安定した運航を維持するため、滑走路などの老朽化対策を計画的に進め、空港機能を保持します。



釧路空港滑走路改良状況

### 空港整備事業の概要

空港種別	空港名	事業の概要
国管理空港	釧路空港	滑走路改良・場周柵改良・進入灯橋梁改良

# 都市水環境整備事業

## ○強靱で持続可能な国土の形成

恵み豊かな自然と共生する持続可能な地域社会の形成に資するため、釧路湿原の自然環境保全・復元を目的とした自然再生事業を推進します。

### 《幌呂地区湿原再生》

事業の概要 地盤の切り下げ 一式  
未利用排水路の埋め戻し 一式  
モニタリング 一式

- 地盤の切り下げにより、湿原植生の回復を図ります。
- 利用されていない排水路の埋め戻し等により排水路周辺の地下水の状態を回復させます。

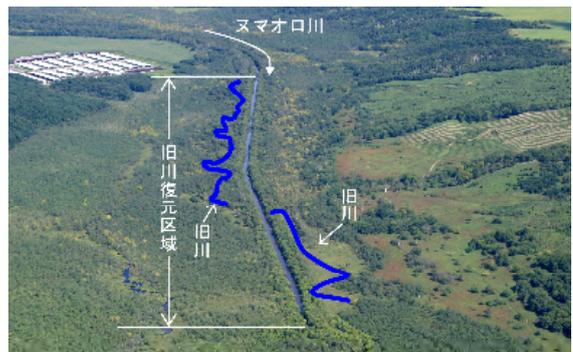


幌呂地区湿原再生事業区域の全景

### 《ヌマオロ地区旧川復元》

事業の概要 管理用通路 一式  
調査検討 一式

- 直線化された河川の旧川復元を行い、湿原本来の蛇行した河川へ復元します。



ヌマオロ地区旧川復元区域の全景

### 《久著呂川土砂流入対策》

事業の概要 湿原流入部土砂調整地 一式  
モニタリング 一式

- 湿原流入部に土砂調整地を整備し細粒土砂を捕捉して湿原流入負荷を軽減します。



久著呂川湿原流入部土砂調整地の全景

## 都市水環境整備事業の概要

事業区分等	地区別等	事業の概要
総合水系環境整備事業	釧路川	幌呂地区湿原再生、ヌマオロ地区旧川復元、久著呂川土砂流入対策 調査検討、モニタリング

## 農業農村整備事業

管内の農業は、夏季の農耕期間の気候が冷涼であることから酪農を主体とした経営が盛んであり、経営の安定を目指した事業展開を行っています。

### ○国営環境保全型かんがい排水事業（継続）

別海西部地区・別海北部地区・根室地区において、用水路、排水路等の整備を行います。



完成した肥培かんがい施設（別海西部地区）

### ○国営総合農地防災事業（継続）

美留和地区において、排水路の整備及び農地保全工を行います。



排水路整備工事

### ○国営緊急農地再編整備事業（継続）

阿寒地区において、区画整理を行います。



不整形なほ場

農業農村整備事業の概要

実施地区（継続）

事業種別	地区名	関係市町村名	受益面積	事業の概要
国営環境保全型かんがい排水事業	別海西部	別海町	9,952ha	用水路 123 条 取水井戸 1 か所 排水路 8 条
	別海北部	別海町	29,411ha	用水路 513 条 排水路 13 条
	根室	根室市	5,896ha	用水路 86 条 排水路 6 条
国営総合農地防災事業	美留和	弟子屈町	753ha	排水路 8 条 農地保全工 737ha
国営緊急農地再編整備事業	阿寒	釧路市	2,407ha	区画整理 2,407ha

## 水産基盤整備事業

道東に位置する当部管内は、サケ・マス、サンマ、イカ、コンブ、カキ、アサリ等、多様な漁業が盛んで、道内漁業生産の3割以上を占める一大水産地域であり、我が国の水産物供給基地として大きな役割を担っています。

こうした地域において、これからも水産物を安定的に供給する役割を果たしていくことはもちろんのこと、基幹産業である水産業の更なる振興を図るため、平成31年度は、「水産物の流通効率化や生産性向上のための基盤強化対策」、「災害に強い漁業地域づくりのための漁港施設の防災・減災対策」を重点的に推進します。

### アッケシ 【厚岸地区】

国産水産物の衛生管理や安定供給を図るとともに、災害時における漁業活動の早期再開や漁獲物の陸揚げ・流通機能の確保に資する、水深5.5m岸壁の改良や用地(人工地盤)などの整備を推進します。



厚岸地区 係留施設整備状況

### オチシ 【落石地区】

総合的な衛生管理の強化を図るための屋根付き岸壁や、港内利用の再編による機能分担を図り、外来船の入港要請に応えるための物揚場などの整備を推進します。



落石地区 外郭施設整備状況

### オオツ 【大津地区】

津波被害軽減に資する用地や必要水深確保のため、水深3.5m航路などの整備を推進します。



大津地区 漁港施設用地整備状況

ハホマイ  
【歯舞地区】

衛生管理対策の強化及び流通の効率化を図るための用地(人工地盤)や道路などの整備を推進します。



歯舞地区 係留施設整備状況

ラウス  
【羅臼地区】

大規模災害時における緊急物資輸送拠点として、また、漁業活動の早期再開に資する耐震性能を強化した防波護岸や水深3.5m岸壁などの整備を推進します。



羅臼地区 中央埠頭整備状況

【北海道第3種及び第4種漁港地区】

漁港施設の長寿命化を図るため、厚岸漁港、大津漁港、羅臼漁港において、岸壁などの補修を行います。

水産基盤整備事業の概要

事業区分	地区名	事業の概要
特定漁港 漁場整備 事業	厚岸地区 (第3種厚岸漁港)	係留施設:水深5.5m岸壁(改良)(湖南)、水深4.5m岸壁(改良)(湖南) 水深4.0m岸壁(改良)(湖南)、水深2.0m物揚場(湖南) 輸送施設:道路(湖南)、駐車場(湖南)、駐車場(人工地盤)(湖南)、 道路(改良)(湖南) 漁港施設用地:用地(人工地盤)(湖南)、用地(湖南)
	落石地区 (第3種落石漁港)	【落石工区】 【浜松工区】 係留施設:水深4.0m岸壁(改良)、水深2.5m物揚場(改良) 外郭施設:西護岸、西防波堤 係留施設:水深2.0m物揚場、船揚場 漁港施設用地:用地
	大津地区 (第4種大津漁港)	水域施設:水深3.5m航路、水深3.5m泊地、水深3.0m泊地、泊地護岸 係留施設:水深3.5m岸壁(改良) 漁港施設用地:用地、用地(改良)
	歯舞地区 (第4種歯舞漁港)	【歯舞工区】 係留施設:水深3.5m岸壁(改良) 輸送施設:道路、橋梁 漁港施設用地:用地(人工地盤)、用地(改良) 【瑤瑠工区】 係留施設:水深3.5m岸壁(改良)
	羅臼地区 (第4種羅臼漁港)	外郭施設:南防波堤(改良)、防波護岸(中央埠頭)(耐震) 係留施設:水深3.5m岸壁(耐震) 漁港施設用地:用地
	北海道第3種及び 第4種漁港地区	【厚岸漁港】 【大津漁港】 【羅臼漁港】 水域施設:水深5.0m泊地(補修) 係留施設:水深3.5m岸壁(補修) 輸送施設:道路(補修)